

令和5年度 大阪府立福井高等学校 第3回学校運営協議会 議事録

1 会長あいさつ

○府立高校の定員と希望者のことについてはよく見ているが、福井高校は今来ている生徒と、これから来てくれる地元の中学生の様子などをしっかり見て、福井に必要な教育を進めて欲しい。

2 校長あいさつ

○中学生の府立高校への希望状況、ご心配をおかけしています。本校の場合、前回は定員を減らした結果、志願者が定員より多くなったことがありましたので、今回は1学級増での募集となり、直近の希望調査では定員に達していない状態になっています。不合格になる生徒が出ないということでは良いことですが、府立高校の統廃合ということもありますので、ご心配をおかけしています。直近の希望者数についてですが、まずは地元：茨木市北部の中学生・中学校のニーズをしっかりとらえて、その希望を確保しようとしており、地元の中学からは前年より志願者が多くなりそうとのお話も伺ったりします。最寄りの鉄道駅（JR 茨木）から徒歩だと40～50分かかり、バスの便数も減る本校では、自転車30分圏のニーズをとらえることがとても大切です。その意味では総合学科で、多様なニーズに対応できることができ、卒業生の総合学科アンケートでもすごく良い数字が出る学校なのですが、他方、少し離れた地域からは、東西南、それぞれに定員に届かない学校があることもあって希望者が伸びません（北はバスの減便・路線改編で通学が難しくなり、豊能方面からの志願者はほぼなくなりました）。府立高校としては小規模ですが、地元からは強いニーズがあり、日本語指導もする日々多文化な学校であることなど訴えて、今後とも長く存続したいと願っております。応援を、どうぞよろしくお願いいたします。

3 今年度の活動報告

| 資料番号 | 報告項目 |
|------|--------------|
| 1 | 授業向上プロジェクト |
| 2 | 多文化共生プロジェクト |
| 3 | 38期生進路状況 |
| 4 | 生徒指導部 |
| 5 | 活動支援部報告 |
| 6 | 広報活動報告 |
| 7 | 情報委員会報告 |
| 8 | 総合学科アンケート |
| 9 | 学校教育自己診断 |
| 10 | 入学者選抜概況 |
| 11 | 令和5年度 学校経営評価 |
| 12 | 令和6年度 学校経営計画 |

4 委員より

○増野委員

- ・心配していた生徒が元気に通学している姿を見て安心した。
- ・福井高校は地元にはなくてはならない学校。教職員は健康に留意して指導にあたってほしい。

○平野委員

- ・学校はリアルな人間関係を教育するところから降りてしまてはいけない。
府立高校は地元ともつながりつつ、具体の人間関係の大切さを学べる場所として頑張りたい。地元と連携して学校経営を進めるとともに、DXについても意欲的に取組もうとしていることを評価する。

○塩田委員

- ・茨木という地域には市民に主体的な実行力がある。能登半島地震に対しても茨木の消防団は組織的に、継続的に、現地での支援活動を行っている。生徒には指示待ちではなく、自ら行動する実践経験を積んでほしい。茨木市には「おにクル」もできた。そういう場所も使って、地元とつながりつつ、いろいろな経験を積んでほしい。

○福田委員

- ・不登校生徒を安易に通信制へつなぐことは、本当にその生徒の将来につながるのか。単に高校卒業の資格が得やすいというだけで学校を選ぶのはどうか。日々登校して教室でいっしょに学ぶことが大切。ただ、生徒・家庭と学校だけでそれを行うことは難しからう。地域（の行政資源等）も生徒や保護者との関係性を作って、生徒の学びや家庭を支えるので、学校も生徒の課題をしっかりとキャッチして、地域との情報共有・連携しての支援を、今後ともどうぞよろしく。

○谷本委員

- ・1年間を振り返って、保護者の立場から感謝「ありがとう」。大人の意識とこどもの意識は違っている。こどもの世界は、大人の世界以上に日々進化し、ニーズも変化していると思う。先生も大人。こどもの世界について、先生たちが日々アップデートしようとしていることがありがたい。福井高校の良さを発信して行ってほしい。

○勝部委員

- ・学校の自己診断の結果はすばらしい。
- ・いじめへの対応について、生徒が「満足」とする数字が80%を超え、教員が100%頑張っていると回答していることは良い数字。ただ、その数字に満足させず、加害者やその保護者が否定することがあっても、「いじめ」には臆せず対応することを続けてほしい。
- ・福井高校を支えてくださる、地元中学校や地域に感謝。これほど地域に面倒を見てもらっている高校はそうそうない。近しいとお叱りをうけることもあるが、それを含めてありがたいこと。
- ・福井高校など、地元とのつながりを大事にし、地域のニーズにこたえようとしている学校がもっと大事にされるべきだ。府教育委員会は、府立学校に人が集まるような施策をより充実させ、福井高校など、地域にこたえようとする府立学校の良さを府民のみなさんに広く知ってもらえるような仕組みを作ってほしい。

5 その他

- ・令和6年度について、本協議会の委員さんは原則継続（2年任期）です。

6 校長あいさつ

- ・令和6年度の学校の様子は、DXの進展次第で大きく変わることが予測される。地元中学・地域との関係を一層発展させつつ、「中・高・職」の連携を茨木中心に強めていきたいので、どうぞよろしく願いいたします。

令和5年度 大阪府立福井高等学校 学校運営協議会委員（敬称略）

| 番号 | 名前 | 職名 |
|----|-------|--------------------------|
| 1 | 勝部 幸 | 元福井高校校長 |
| 2 | 平野 智之 | 追手門学院大学教授 |
| 3 | 増野 浩典 | 「福井高校を育てる会」会長 茨木市立太田中学校長 |

| | | |
|---|-------|--------------|
| 4 | 塩田 寛 | 福井地区自治振興会 |
| 5 | 福田 正幸 | 茨木市健康福祉部 支援員 |
| 6 | 谷本 紀子 | 本校PTA会長 |

事務局

| 番号 | 名 前 | 校務分掌等 |
|----|--------|-----------|
| 1 | 内田 正俊 | 校長 |
| 2 | 山村 宏昌 | 教頭 |
| 3 | 太田 真希子 | 首席・活動支援部長 |
| 4 | 曾根 康介 | 首席・生徒指導部長 |
| 5 | 川上 郁恵 | 教務部長 |
| 6 | 川端 直子 | 進路指導部長 |
| 7 | 野村 達記 | 地域連携主担 |